

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課
 担当名: 多文化共生担当
 内線: 2715

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P16	日本語学習支援事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	多文化共生推進事業費	
事業期間	令和2年度～ 令和8年度	根拠法令	日本語教育の推進に関する法律		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	10
					分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット	10-2, 10-7
1 事業概要			5 事業説明						
日本語教室の偏在の解消や日本語教室の抱える課題の解消・運営の安定化を支援することにより、外国人が県内のどこに居住していても安心して日本語を学べる環境を整備する。			(1) 事業内容						
イ 市町村への間接補助 △4,100千円 国庫補助金が見込みを下回ったことに伴う減額			ア 日本語教室支援事業 7,068千円 イ 市町村への間接補助 5,000千円						
2 事業主体及び負担区分 【文部科学省】 教育支援体制整備事業費補助金 ア (国2/3、県1/3) イ (国1/2、市町村1/2)			(2) 事業計画						
3 地方財政措置の状況 なし			ア 日本語教室支援事業 (ア) 日本語学習支援者向け研修事業 ・人材発掘のための初心者向け講座、経験者向けスキルアップ講座、課題別講座 (イ) 日本語教室相談・立ち上げアドバイザーの派遣 ・地域日本語教育コーディネーターを選任しアドバイザーとして派遣 (ウ) 「生活」に関する日本語教育プログラムの開発・試行 ・日本語指導ノウハウの普及 (エ) 日本語教室支援協議会の運営 イ 市町村への間接補助 県と連携して市町村が実施する日本語教育等の取組への支援						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円			(3) 事業効果 日本語能力が十分でない外国人が居住する地域で継続的に日本語を学習できる環境を整備することにより、今後も増加が見込まれる外国人が地域で能力を発揮し、安心して生活できる多文化共生の社会づくりに寄与する。 【活動指標 (アウトプット)】 日本語学習支援者向け研修 3講座実施 【成果指標 (アウトカム)】 多文化共生を推進する人材の育成数 1,000人 (多文化共生のSAITAMAづくり事業と合わせ育成)						
(4) 補正予算の概要 国庫支出金が見込みを下回ったことに伴う減額									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,100	国庫支出金	△4,100					0	7,968
現計額	12,068		9,712					2,356	

事業内訳書

事業名	日本語学習支援事業費		
単位事業名	市町村への間接補助	予算額	△ 4,100千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 県民費補助金	△4,100	—	【文部科学省】 教育支援体制整備事業費補助金 補助率 10/10
合計	△4,100	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△4,100	—	国庫支出金等が見込みを下回ったことに伴う減
合計	△4,100	—	